

2013年

携帯サイトへGo!→
携帯で教室便りが見られます



公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者: 新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

教室だより 10月号

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

どの子も読書好きに

10月には二十四節気のうち「寒露(かんろ)」と「霜降(そうこう)」があり、少しずつ秋が深まってきます。秋が深まるにつれ、時間的にも気候的にも読書に適した時期となってきます。私たちはどの子も読書好きになり、高い読書能力を持ってほしいと願い、指導の目標としています。保護者の方々の中にも、本を読むことは大切なことだと考えている方がいらっしゃると思います。ただ、お子さまに「本を読みなさい」と言っても、それだけではなかなか本好きになるものではありません。読書においても公文式教材と同じように、その子のレベルや興味・関心に合った「ちょうどの一冊」を勧めてあげる必要があります。そうすることで、どの子も読書好きにできるのです。公文には読書の順序表とも言える、『くもんのすいせん図書一覧表』があります。そういったものも参考に、年齢や学年にとらわれることなく、お子さまにとっての「ちょうどの一冊」を見極め、具体的に「こ(●)の(●)本を読んでみなさい」と勧めていただきたいと思います。

公文式の創始者・公文 公(くもんとおる)先生の言葉より

“悪いのは子どもではない”が公文式の立脚点です

わが子が健康で、勉強のよくできる子であってほしい…これはすべての親ごさんの願いではないでしょうか。その思いから、いろいろなことを教えたり、習いごとや塾などに通わせたりします。結果、効果がうまく上がっている場合はいいのですが、うまくいかないと「うちの子は、いくら教えてもできない。どうものみこみが悪い」などと考えてしまうことが多いようです。さらに、何か不得意な学科があると、その原因は何かとは考えずに、たいがいの人は「悪いのは自分だ」と思いこみがちです。

多くの親ごさんも、わが子がよくできないのは、自分の子どもが悪いからだと思う場合が多いのではないのでしょうか。しかし、私たちはあくまで“悪いのは子どもではない”と信じるところから出発します。子ども一人ひとりの可能性を発見し、個人別にその子どもの“ちょうど”を学習させていけば、親や先生はもちろん、本人にとっても思いもおよばなかったような成長をとげることができ、「自分にはこんなにも可能性があったのだ」と自信をもつことができるのです。これが公文式の学習法なのです。

2013年 10月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14 休みの日	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

本市場教室日□

横割教室日△

公平無私

今月の「ことわざ」

自分の好ききらいなどでかたよらず、公平な判断をすること。
◆「公平無私」と書かないこと。

「親しい友だちの試合でしんぱんをする事になったが、公平無私のでおこなった。」

「厳しいけれど公平無私な先生は、みんなから信頼されている。」

くもん出版刊「四字熟語カード」より

*ゆき子の一言コラム

子どもが素直に育つ魔法の「あいうえお言葉」とは？

「どうせあなたには無理よ」「本当にダメな子ね……」こうした親のネガティブな言葉が、子どもの自尊心を傷つけ、その子の成長にとって大きなマイナスとなるのはよく知られていること。逆に、ポジティブな言葉がけは、子どもを伸び伸びと育てるのに大いに役立ちます。でも、それがわかっていても、いざやってみようとする、意外と難しいものですよね。特に、自分自身が親から叱られたり、責められたりすることが多かったという人の場合、「そもそもポジティブな言葉がとっさに思い浮かばない」なんてこともあるかもしれませんね。

■子どもを素直に育てる“あいうえお言葉”とは？

- ・ありがとう＝「お手伝いしてくれてありがとう」など
- ・いい子だね＝「〇〇ちゃんは、本当にいい子だね」など
- ・うまくなったね＝「前よりずっとうまくなったね」など
- ・えらいね＝「最後まで頑張ってえらいね」など
- ・面白いね＝「そのアイデア、面白いね」など

いかがですか？ どれもすごくシンプルなフレーズなので、これならポジティブ言葉に慣れていない人でも、難なく使いこなせそうですね！この“あいうえお言葉”は、子どもに大きな自信を与え、「自分は認められている、受け入れられている」という自己肯定感を強めるものです。自己肯定感の強い子は、少くとも困難にぶち当たっても、「自分ならきっとできるはず」とへこたれません。勉強であれ、スポーツであれ、何であれ、目標に向かって粘り強く頑張りが続けることができます。また、自己肯定感とは“自分が好き”という感情にもつながりますが、自分をきちんと好きになれるからこそ、他者を受け入れて愛することができるのです。ぜひ、折にふれて子どもに“あいうえお言葉”をかけてあげましょう。子どもについてネガティブなことばかり言う人は、まずは「あいうえお言葉」をかけるチャンスがないかな？という目線で子どもを観察したり、あるいは、「今日は子どもに“あいうえお言葉”をかけたかな？」と振り返ったりする習慣をつけるといいかもしれません。

■“あいうえお言葉”をより効果的に使うには？

上の“あいうえお言葉”を使ううえで、ひとつだけ心にとどめておいてほしいことがあります。それは、“ときには無条件でこの言葉を使ってほしい”ということ。子どもが何かいいことをしたり、成果をだしたりしたときに、お母さんが“あいうえお言葉”をかけてあげると、もちろん子どもにとって大きな自信になりますし、「これからも～しよう」「次はもっと頑張ろう」といったプラスの動機づけにもなります。ただ、そういうときだけ“あいうえお言葉”を使っているのは、「お手伝いしたり、いい成績をとったりするから、僕はお母さんに認められるのだ」「できないと、お母さんを裏切ってしまう」というふうに、子どもがプレッシャーを感じてしまうおそれもあるのです。

ですから、ときには無条件に“あいうえお言葉”を使ってみてください。「生まれてきてくれてありがとう」でもいいですし、何もないうちに「あなたは本当にいい子だね」と頭をなでたり抱きしめたりしましょう。子どもは「ありのままの自分でいい」とお母さんの愛情を実感して、すごく心が安定します。“条件付きの愛情”を示すのではなく、子どもをまるごと肯定するためにも、“あいうえお言葉”を活用してみてください。

以上、子どもを素直に育てる魔法の“あいうえお言葉”を紹介しましたがいかがでしたか？ぜひ今日から、今すぐにでも、「ありがとう」「いい子だね」「うまくなったね」「えらいね」「面白いね」をたくさんたくさん子どもにかけてあげましょう！

溺愛はNG！子どもをダメにする3パターン

「自分の子どもは命よりも大事」「何だかんだいって、うちの子が世界一かわいい！」と思っている親は少なくないでしょう。こうした親バカぶりは、内心で思うだけだったり、あるいは周囲に子ども自慢したりする程度であれば微笑ましいもの。でも、度が過ぎると、はたから見て痛いだけではなく、子ども自身の成長にも悪影響を及ぼしかねません。「我が子は目に入れても痛くない！」というあなたは、自分に当てはまる項目がないかぜひチェックしてみてくださいね。

■1：学芸会では主役じゃなきやイヤ！

■2：“子どもの意思”と“わがまま”をはき違えている

■3：子育て熱心なあまり恩着せがましくなる

常に子どもに張りついて監視するよりも、お母さん自身が楽しく生き生きとしている姿を見せるほうが、子どもにとってよほどためになるのではないのでしょうか？

その他連絡

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。

9月分の会計引き落としは9月30日（月）です。よろしくお願ひいたします。

(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までにお申し出下さい。